

研究課題「新世代治療導入後の未治療 NK/T 細胞リンパ腫における治療実態把握と予後予測モデル構築を目的とした国内および東アジア多施設共同後方視的調査研究」に関する情報公開

1. 研究の対象

2000 年 1 月 1 日～2013 年 12 月 31 日に当院で節外性 NK/T 細胞リンパ腫、鼻型と診断された方

2. 研究目的・方法

本邦における節外性 NK/T 細胞リンパ腫、鼻型の治療内容、効果、有害事象を検討し、現在行われている同疾患に対する治療成績を検討するとともに、更なる治療成績の向上を図るために、予後予測モデルの確立を目指します。当院に保管されている臨床情報、化学療法や放射線療法などの治療方法及び治療効果、疾患の転帰などについて検討し、本邦における現在行われている節外性 NK/T 細胞リンパ腫、鼻型の治療成績について検討します。また必要に応じて保管されている患者さんの治療前の病理標本を集め、病理学的な評価を行います。本邦の治療成績を検討し予後予測モデルを確立したのちに、東アジアの国々の共同研究として予後予測モデルの有用性について検証を行います。本研究は、当院では、2015 年 3 月 10 日から 2020 年 3 月 31 日にかけて行われます。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、臨床病期、全身状態、病変の部位、血液検査結果、抗がん剤治療の内容、放射線治療の内容、副作用の発生状況 など

試料：診断に用いられた腫瘍組織標本

4. 外部への試料・情報の提供

研究事務局への情報の提供は、匿名化された紙媒体で郵送にて送付します。対応表は、当院の研究担当者が保管・管理します。

5. 研究組織

研究代表者/研究事務局、海外研究事務局/解析事務局、放射線治療研究代表者と本研究の趣旨に賛同した国内外研究者の共同研究として行われます。

研究代表者

三重大学医学部附属病院 血液内科 山口素子

海外研究事務局/解析事務局

島根大学医学部附属病院腫瘍センター 腫瘍・血液内科学 鈴木律朗

放射線治療研究代表者

公益財団法人 がん研究会 有明病院 放射線治療部 小口正彦

海外参加施設代表者

Won Seog, Kim, Samsung Medical Center, Sungkyunkwan University School of Medicine

病理中央診断担当病理医

長野県立須坂病院 遺伝子検査科 浅野直子

放射線治療研究組織

日本放射線腫瘍学研究機構 悪性リンパ腫・血液腫瘍委員会 放射線療法の品質に関する
レビュー委員会

研究参加施設

三重大学、島根大学、がん研有明病院、埼玉医科大学国際医療センター、国立病院機構九州がんセンター、横浜市立大学、熊本市民病院、佐賀大学、金沢医科大学、奈良県立医科大学、川崎医科大学、信州大学、新潟大学、兵庫県立がんセンター、鳥取県立中央病院、藤田保健衛生大学、滋賀県立成人病センター、名古屋市立大学、埼玉県立がんセンター、秋田大学、国立がん研究センター中央病院、群馬大学、京都第二赤十字病院、豊田厚生病院、名古屋大学、長岡赤十字病院、東海大学、聖マリアンナ医科大学、倉敷中央病院、東北大学

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：

名古屋市昭和区鶴舞町 65

名古屋大学医学部附属病院血液内科 島田和之

TEL: 052-744-2145、FAX: 052-744-2161

研究代表者：

三重大学医学部附属病院 血液内科 山口素子